

ほとばしる若人の汗

〔名和中学校体育祭〕

町内のトップを切って名和中学校の体育祭が、9月5日に行われました。

今年の体育祭のテーマは「名和中疾風伝〜風の如く走り抜け、俺らのバトンは絆となる」で、クライマックス競技の全員リレーでは、チームどおりに一本のバトンをつなぐため、全校生徒が一陣の風となって駆け抜けました。



またPTAによる綱引きでは、子どもたちの元気な姿に負けじと、顔をゆがめて懸命に綱を引く保護者の姿に、生徒からの声援がひとときわ高く響いていました。

全国の実力を肌で実感

〔中山中学校・松本さん〕

中山中学校3年の松本洸太夫さんが、8月21日〜24日、大分県大分市で開催された『全日本中学校陸上競技選手権大会』3年男子100mと200mに出場されました。



松本さんは、中学校の先輩の増井健二さんが持つ、21年間不敗の県記録の更新を狙いましたが、惜しくも予選を突破することができませんでした。(結果は200m 22秒66(自己新記録)、100m 11秒35)

全国のレベルを肌で感じた松本さんは、応援してくれた多くの方に感謝するとともに、「次こそは！」と再チャレンジを誓っておられました。

第2回町総合文化祭関連事業・第5回「大山学」講座

見えてきた「中世の大山寺」

～発掘が語る「大山寺僧坊」の実態～

大山寺の寂静山(中の原スキー場の西隣り)で、僧坊跡のひとつを発掘調査しました。調査では数々の貴重な発見があり、今まで分からなかった中世の僧坊跡の実態が明らかになってきました。

当日は、調査成果の説明の後で、講師から調査内容と出土品から、「大山寺の歴史」をひも解いていただきます。この機会をぜひお見逃しなく！

日時：10月24日(土) 13時30分～16時00分

会場：名和トレーニングセンター 民芸伝承館

内容：13時30分～ 速報「大山寺僧坊の調査成果について」

14時00分～ 解説「出土品から読む僧坊の姿！」

講演「大山寺僧坊とは何か？」

講師 上原真人氏(京都大学大学院教授)

お知らせ

これに先立ち、10月17日(土)午後1時30分から現地説明会を開催する予定です。

出現した中世の僧坊の姿を直接見るができるのは、この日だけ！

こちらもぜひ、ご参加ください。

◆問い合わせ：社会教育課 文化財調査班 ☎0859-54-5212

